

# 平成13年度 文学部 授業計画表 [syllabus]

## 地3必

<p><b>科目名</b> 地理学演習 I            (英文名) Seminar on Geography I</p>	2単位 (ふりがな) 担当者	かとうこうじ <b>加藤幸治</b>
<b>授業のねらいと概要</b> 人文地理学とりわけ経済地理学分野の理論や調査方法などを、演習(ゼミ)形式の発表と討論を通じて学んでいくことを目的とする。 地理実習Ⅲとの連動によってより実践的な技術を学ぶ方向でゼミを進めていきたい。ゼミ形式であるので特別な事由以外の欠席が認められないことは言うまでもない。		
<b>教科書と参考図書:</b> 必要に応じて指示する。		
<b>評価法 :</b> 発表内容、討論での発言回数、内容で評価する。出席状況を加味する場合もある。		

### 【授業計画】

回数	授業内容とそれに必要な準備	回数	授業内容とそれに必要な準備
第1回	ガイダンス 各自の興味・問題関心等の報告 ゼミの進め方の検討	第16回	地理実習でのテーマ、調査計画の発表
第2回	文献資料検索の方法	第17回	
第3回	論文紹介の方法、資料の扱い方	第18回	休講
第4回	・(各自のテーマにそった内容の)論文紹介・討論 ・(実習地の検討と決定および実習地に関する)資料検討の報告 討論 これを回毎に交互に行うか、毎回のゼミの前半、後半で行かする	第19回	地理実習の報告、まとめ
第15回	いずれにしろ、理論的側面と実践(事前学習)を並行して進める形にしたい	第22回	
		第23回	卒業論文にむけてテーマ案の報告等
			※以上はあくまで大まかな予定である 受講生の数によって、また、受講生からの積極的な希望があれば内容も変更していきたい。